

# 【記入例】

## 様式第1（第7条関係）

### 津島市高齢者配食サービス事業利用申請書

（宛先）津島市長

申請者(利用者)は、以下の事項に同意の上、申請してください。

- 1 高齢者配食サービス事業について、利用者負担等算出のため、所得等の調査における世帯の課税状況につき、サービス利用を受けている間は、津島市長が税務関係当局に報告を求めることに同意します。
- 2 当該事業を円滑に利用するため、必要がある時は、申請書などに記載された内容を地域包括支援センター、民生児童委員等の関係機関へ情報提供することに同意します。

			申請日	令和〇年 〇月 〇日	
ふりがな	つしまし たろう	性	男	生年月日	昭和〇年 〇月 〇日
申請者 (利用者)	津島市 太郎	別	女	電話番号	(〇〇〇〇) -〇〇-〇〇〇〇
住 所	津島市立込町2丁目21番地				
日常生活 の状況	1. 独居 2. 日中独居 3. 高齢者世帯 4. 日中高齢者世帯 5. その他 ( )				
サービス 利用希望 理由	(買い物と調理が困難かつ、見守りのための配食が必要である理由) 父は令和3年2月に転倒骨折にて入院して以来、足腰が弱くなった。現在では、転倒の危険性があるためひとりで買い物に行くことはできない。また、耳も遠いことから外出するのに抵抗を感じている。〇〇市に住む私(長男)が買い物支援をしているが、私も高齢であり、頻繁に父の元へ行くことはできない。父の在宅支援と自身の負担軽減を踏まえて配食サービスを申請しました。				
希望曜日	①・火・②・木・③・土				
申請書の提出者 <input type="checkbox"/> 申請者と同じ					
名 称				名	津島市 次郎
所在地	△△市△△町△△番地			号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

申請者と提出者が異なる場合は、記載してください。

「買い物・調理が困難なため」や特別な事情を除き、「元々買い物・調理を行う習慣がない」等。抽象的なものや自立性を損なう理由での記載は対象外となります。空欄内に収まらない場合は別紙にて記載していただいても構いません。